

1. 件名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構原子力科学研究所の共通施設としての放射性廃棄物の廃棄施設に係る新規制基準への適合性確認に関する事業者ヒアリング

2. 日時：令和3年3月18日（木）16時00分～16時35分

3. 場所：

原子力規制庁10階南会議室

※ 本ヒアリングは、テレビ会議にて実施

4. 出席者：

(1) 原子力規制庁

原子力規制部 審査グループ 研究炉等審査部門

塩川上席安全審査官、島村安全審査官、荒川安全審査官

加藤安全審査官

(2) 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

原子力科学研究所バックエンド技術部 課長 他3名

5. 議事要旨

(1) 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下「原子力機構」という。）から、資料1に基づき、廃棄物処理場の全14施設に係る耐震診断結果について、主に以下の説明があった。

- ✓ 廃棄物処理場の耐震診断結果は、「表 廃棄物処理場 耐震評価結果」のとおりであり、そのエビデンスを参考資料として添付している。
- ✓ 耐震評価の結果、保有水平耐力または許容応力度が不足する施設（6施設）は、耐震補強が必要であると考え、設工認申請を行っており、6施設全て認可済である。また、排水貯留ポンドや保管廃棄施設・Lを含むその他の施設については、耐震補強は必要ない。

(2) 原子力規制庁は、上記の説明に対し、了解した旨伝えた。

6. 配付資料

資料1 処理場設工認申請（その8）に係るコメント回答